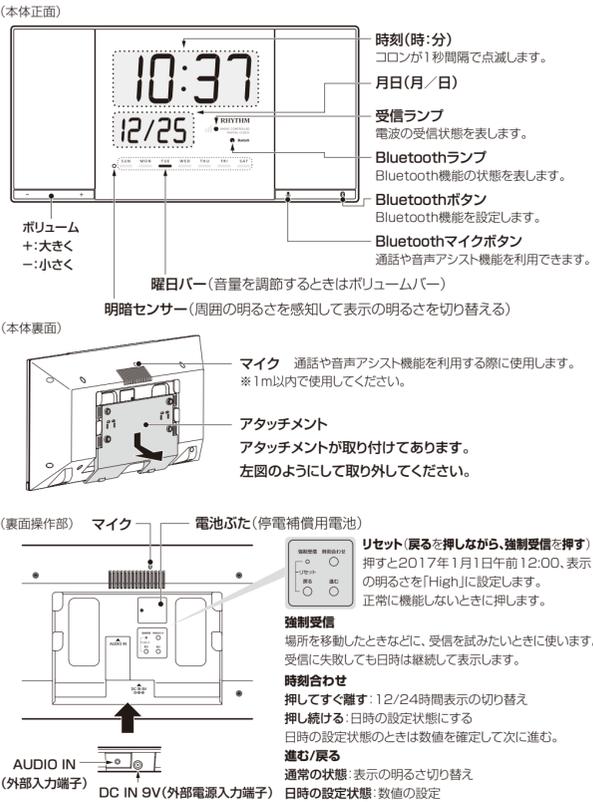


1. 各部の名称と役割

◎図は操作説明用ですので、実際の商品と異なることがあります。



2. 電源のセット

(1) 停電補償用電池のセット

停電など AC 電源アダプターから電力が得られないときに、日時を保持するための停電補償用電池をセットしてお使いください。

- 電池ふたを固定しているねじを緩めて、電池ふたを取り外す。
- 右図のようにCR2032の+面を上にして、斜めに押し込み押し込んでください。
- 電池ふたを取り付け、ねじを締めてください。
※この電池のみでは日時の表示や音楽などの再生はできません。
※交換用の電池は、家電量販店やコンビニなどでお買い求めください。

危険

死亡または重傷を負う差し迫った危険の発生が想定される内容

！ 小さなお子様の手の届く所に置かない

ボタン電池やコイン電池を飲み込むと短時間で化学やけど、粘膜組織の貫通などを引き起こし、最悪の場合は死に至ることもあります。ボタン電池やコイン電池は絶対に乳幼児の手の届くところに置かないでください。万が一、飲み込んだときは、直ちに医師に連絡して指示を受けてください。

(2) AC電源アダプターのセット

①AC電源アダプターを接続してお使いください。

- 置いて使うとき:本体に直接AC電源アダプターを接続する。
- 掛けて使うとき:付属の延長ケーブルを介して、AC電源アダプターを接続する。
- ②リセットをしてください。約2秒間全点灯してから日時表示になります。

警告

使用中の AC 電源アダプターは熱くなることがあります。異常ではありませんが、触れないほど熱くなったときは、コンセントから抜いて使用を中止してください。

■ 直接接続

AC 電源アダプターの DC プラグを本機の DC IN にしっかり押し込み、AC 電源アダプターの AC プラグをしっかりとコンセントに押し込んでください。

■ 延長ケーブルの接続

延長ケーブルのDCプラグをDC INに奥までしっかり押し込みます。中継コネクタにAC電源アダプターのDCプラグを差し込みます。

延長ケーブルの接続	延長ケーブルを壁面に固定する
木質の厚い壁面の場合	石こうボードの場合
プラスチックをご用意ください。木ねじ2本で固定してください。	4つのピンを図のように斜めに押し込んで固定してください。
AC電源アダプターのDCプラグ	

AC電源アダプター接続時直後の表示について

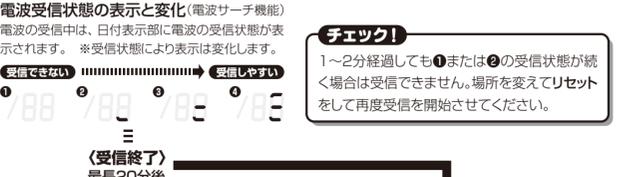
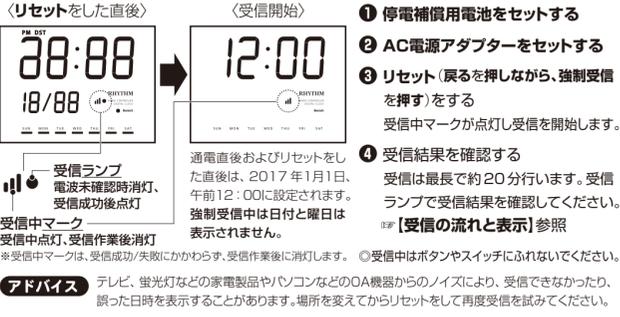
はじめて通電したときは、西暦2017年1月1日、12:00からスタートします。停電補償用の電池をセットしてあるときは、停電しても日時を保持します。
※停電補償用電池の寿命は連続使用で約2ヵ月です。
液漏れを防ぐため、本機に1ヵ月以上 AC 電源アダプターからの通電をしなないときは、停電補償用電池を取り出すことをお勧めいたします。
※停電補償用の電池をセットしない状態や停電補償用の電池が切れているときに、AC電源アダプターを接続して通電すると表示が約2秒間全点灯してから時刻表示になります。

3. 電波を受信して日時を合わせる

標準電波を利用しないで、手動で日時を合わせるときには **〈手動での時刻合わせ〉**をお読みください。
◎電波を受信しやすい窓際などに置いてください。

【受信の流れと表示】

※電波の受信中にBluetoothボタンを押すと受信を中止します。



※受信に成功しても、ノイズにより誤った日時を表示することがあります。このようなときは、リセットをして、再度受信を試みてください。

※受信に失敗したときは、表示されている日時は正しくありません。

標準電波を受信できない場合

- 朝までそのまましておく
一般的に夜間は電波状態が良くなるので、手動で時刻合わせをして一晩そのままにしておくとう受信できる可能性が高くなります。
- 場所を変える／受信をやり直す
電波の受信しやすい窓近くで取扱説明書の日本地図を参考にし、電波の送信所に時計の正面または裏面が向くように置き直し、**リセット**をして結果を確認します。

手動での時刻合わせ …… 電波が受信できないときや任意の日時に合わせるとき

西暦年→月→日→時→分の順で設定します。このとき設定する対象の数値が点滅します。点滅している数値を**進む**または**戻る**で合わせてから**時刻合わせ**を押します。

操作 押してすぐ離す 押し続ける (本機裏面)

進む 1つ進む 早送り

戻る 1つ戻る 早戻し

手動での時刻合わせ …… 電波が受信できないときや任意の日時に合わせるとき

西暦年→月→日→時→分の順で設定します。このとき設定する対象の数値が点滅します。点滅している数値を**進む**または**戻る**で合わせてから**時刻合わせ**を押します。



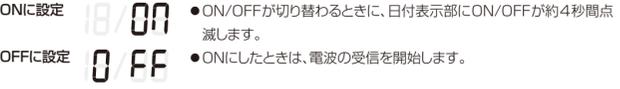
- 操作手順** (操作例:2018年12月25日 午前10:37に合わせる)
- 時刻合わせ**を西暦年が点滅するまで約2秒間押し続ける
 - 西暦年を**進む**または**戻る**で合わせて**時刻合わせ**を押す
2017～2099年の範囲で設定できます。
 - 月を**進む**または**戻る**で合わせて**時刻合わせ**を押す
 - 日を**進む**または**戻る**で合わせて**時刻合わせ**を押す
曜日は自動的に設定されます。
 - 時を**進む**または**戻る**で合わせて**時刻合わせ**を押す
 - 分を**進む**または**戻る**で合わせて**時刻合わせ**を押す
分の確定で**時刻合わせ**を押すと、0秒に設定されます。
※以上で設定が終了し日時表示に戻ります。

- 表示の設定が12時間表示か24時間表示かをご確認のうえ、時刻合わせをしてください。
- 初期設定時は12時間表示
- 約60秒間ボタン操作を中断すると、表示されている内容で設定を終わります。
- 標準電波を受信できないときの時間精度は、クォーツ精度になります。
- 電波受信機能がONのときは、受信に成功すると日時を自動修正します。

電波受信機能のON/OFFを切り替える

O N:定期的に受信を行い、受信に成功すると日時を自動修正します。
OFF:電波を受信しません。遅れ込みが発生したときは、手動で日時を修正してください。

強制受信ボタンを8秒間押し続けると、ONとOFFが切り替わります。



※操作のタイミングによっては、ON/OFFが切り替わらないことがあります。このようなときには操作をやり直してください。
※AC電源アダプターを取り外しても、停電補償用電池により設定は保持されます。
※リセットをした後は、OFF設定していてもONに切り替わります。

強制受信とリセット操作について

強制受信 (受信機能がONのとき)
場所を移動したときなどに、受信を試みたいときに使います。受信に失敗しても日時は継続して表示します。
操作 強制受信ボタンを押すと受信中マーク が点灯して受信を開始します。日時の設定状態のときは強制受信を行います。
※電波受信機能がOFFのときに強制受信ボタンを押しても受信を開始しません。
※Bluetooth 機器との接続中に強制受信ボタンを押すと、Bluetooth機能は停止します。

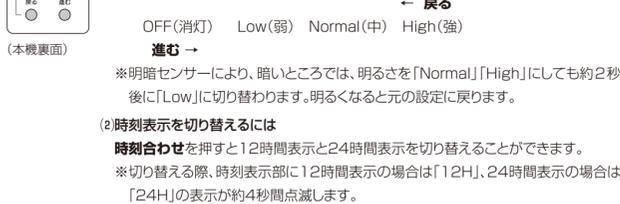
リセット (戻るを押しながら、強制受信を押す)
電源を入れた直後や静電気などにより誤作動したときに操作します。
リセット直後は、2017年1月1日AM12:00に設定されます。また、電波受信機能がONになり、受信を開始します。
※電波の**強制受信**中は日付と曜日は表示されません。
※Bluetooth 機器とのペアリング登録は解除されません。

4. 表示の切り替え (表示の明るさ・消灯、時刻の12/24H切替)

○表示の明るさは、「High」(強) / 「Normal」(中) / 「Low」(弱)と、表示を消灯させる「OFF」があります。

○時刻の表示は12時間と24時間があります。

※日時を設定しているときは、表示の切り替えをすることができません。



5. 設置について

本機は掛／置兼用になっています。設置に合わせてアタッチメントを適切に取り付けてください。別紙の「アタッチメント取り付けガイド」をお読みください。
※設置場所や部屋の大きさなどの使用条件により、音質に違いがでることがあります。
※日光など紫外線が多く含まれる光が当たらない所に設置してください。変色や劣化の原因になります。

6. Bluetoothで音楽を聴く (音を再生する)

(1)Bluetooth対応機器と接続する

Bluetooth規格に対応したスマートフォンやデジタルオーディオプレーヤー、TVなどのBluetooth機器と接続するには、ペアリング^{※1}と呼ばれる手続きを行います。
○実際にペアリング操作をするときは、接続するBluetooth機器の説明書をお読みください。
○ペアリングが登録^{※2}されている場合は、音楽を再生するときにはペアリングの手続きは不要です。
※ペアリングとは、Bluetooth機器と本機を「ペア」として認識させる作業です。
※2本機は、8台の異なるBluetooth機器とのペアリングを記録します。8台を超えて登録をすると最も古い登録が削除されます。削除されたBluetooth機器を接続するには再度ペアリングが必要になります。

ペアリング待機 (Bluetoothランプが早い点滅) ^{※1} :Bluetooth機器を本機に初めて登録させるための状態
接続待機 (Bluetoothランプが1秒間隔で点滅) ^{※2} :本機に既にペアリング登録されているBluetooth機器を接続させるための状態

■ ペアリングの手順

- 本機をペアリング待機状態にします。**Bluetooth**ボタンを押して、**Bluetooth**ランプの**点滅状態**を確認してください。**○早い点滅:ペアリング待機状態**です。◎に進んでください。
※本機に1台もペアリング登録されていないときは、本機のBluetooth機能をONにするとペアリング待機状態になります。
※ペアリングの待機時間は5分です。5分を過ぎると接続待機状態になります。
- 1秒間隔で点滅:接続待機状態**です。**Bluetooth**ボタンを2秒間以上押しして、**Bluetooth**ランプを**早い点滅状態**にしてください。早い点滅に切り替わらないときは、操作を繰り返してください。
- 接続するBluetooth機器のBluetooth機器をONにします。
- Bluetooth機器のBluetoothリストから本機「8RZ183 RHYTHM」を選択します。
ペアリングが完了すると同時に接続状態になり、本機の**Bluetooth**ランプが点灯に変わります。

■ **自動接続 Bluetooth**ランプが1秒間隔で点滅している**接続待機状態**のとき
ペアリング済みのBluetooth機器のBluetooth機能がONの状態、本機が待機状態のときに通信可能な範囲に入ると自動的に接続状態になります。
※Bluetooth機器によっては、Bluetoothリストから「8RZ183 RHYTHM」を選択する必要があります。
※通信距離は約10mですが、本機とBluetooth 機器との間の遮蔽物やノイズにより接続できないことがあります。接続できないときは1m以内の近距離でお試しください。

■ ペアリングの解除

本機に登録されているすべてのペアリング済みBluetooth 機器を解除するには、**Bluetooth**ランプが点灯または(早い)1秒間隔)点滅している状態で**Bluetooth**ボタンを10秒間以上押し続けてください。
※接続待機状態のときに**Bluetooth**ボタンを押し続けると、約2秒後にペアリング待機状態に切り替わり確認音が鳴りますが、そのまま押し続けてください。押しはじめから約10秒後にBluetooth機器の登録解除音が鳴ります。**Bluetooth**機能がOFF (**Bluetooth**ランプが消灯)の状態、再度 **Bluetooth** ボタンを押ししたときに**Bluetooth**ランプが早い点滅状態(ペアリング待機状態)になれば解除されています。

(2) 音楽を聴く

Bluetooth機器と接続された状態で操作します。
接続したBluetooth機器で音楽を再生します。
Bluetooth機器を適度な音量にして、本機のボリューム(+/-)で音量を調節します。
●スマートフォンと接続使用しているときに、着信があったときは、本機で通話することが可能です。詳細については【**8. Bluetoothマイクを使う**】をご参照ください。
※スマートフォン側で通話するときの操作方法については、スマートフォンの説明書をお読みください。

(3) 使い終わるには

次のいずれかの操作を行ってください。

- ①接続しているBluetooth機器のBluetooth機能をOFFにする。
- ②接続しているBluetooth機器の電源を切る。
- ③本機の**Bluetooth**ボタンを押してBluetooth機能をOFFにする。

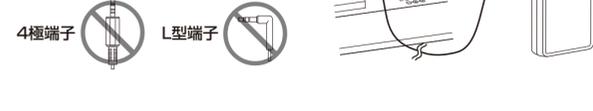
7. 外部入力(AUDIO IN)にケーブルをつないで音楽を聴く

市販のステレオミニケーブルで本機とオーディオ機器を接続することにより、本機で音楽などを再生することができます。
3.5mmステレオミニケーブルを別途ご用意ください。

- オーディオ機器と本機をステレオミニケーブルで接続します。接続すると確認音が鳴ります。
- Bluetooth**機能をON (**Bluetooth**ランプが点灯または点滅)にしてください。
- ※**外部入力**で接続されているときは、**Bluetooth**機器からの音を再生できません。
- オーディオ機器で適度な音量で音楽を再生します。
- 本機のボリューム(+/-)で音量を調節します。

接続してはいけないステレオミニケーブル

- 4極端子を使用すると機器が故障するおそれがあります。
- L型端子を取り付けるとアタッチメントを取り付けることができません。



※マイクへの発話は本機の1m以内で行ってください。

8. Bluetoothマイクを使う

(1)本機で通話をする

Bluetooth接続中に接続中のスマートフォンに電話の着信があった場合、本機から着信音^{※1}が流れます。マイクボタンを押すことで、本機で通話することができます。通話を終了するときは、マイクボタンを再度押してください。マイクボタンを2秒間以上長押しすると、着信を拒否します。
※iPhoneで接続中の場合は、iPhoneで設定されている着信音^{※1}が流れます。
※音楽などの再生中に電話の着信があった場合は、着信が優先されて再生は一時停止します。着信を拒否したり、通話を終了すると、自動的に再生に戻ります。
※外部入力(AUDIO IN)にケーブルをつないでいるときは、マイクでの通話はできません。
※スマートフォン側で通話するときの操作方法については、スマートフォンの説明書をお読みください。
※通話アプリの種類により、対応しない場合があります。

(2)音声アシスト機能を利用する

Bluetooth 接続中、電話の着信がないときにマイクボタンを押すと、スマートフォンの音声アシスト機能が起動します。本機に向かって音声アシストを利用してください。
マイクボタンを再度押すことで、音声アシスト機能が終了します。
※スマートフォンの機種によっては、この機能に対応していないものがあります。

Bluetooth の操作



Bluetoothボタンの操作

■ Bluetooth機能のON/OFF

押してすぐ離すとON/OFFが切り替わります。ONにしたときに1台でもペアリング登録されているれば**接続待機**になります。1台もペアリング登録されていないときは、**ペアリング待機**になります。

■ ペアリングを開始したいとき

Bluetoothランプが1秒間隔で点滅しているときに2秒間以上押し続けると早い点滅に変わります。
※Bluetooth ボタンを押すタイミングによっては、状態が切り替わらないときがあります。このようなときには、操作を繰り返してください。

Bluetoothマイクの操作

■ BluetoothマイクのON/OFF

Bluetooth接続中に、押してすぐに離すとON/OFFが切り替わります。ONにする、通話や音声アシストを利用できます。

音量の調節

音量は、Bluetooth 機器側の音量設定の影響を受けます。本機側で音が小さくならない、あるいは大きくならないときは Bluetooth 機器側で音量を調節してください。+または-の操作に応じて曜日部が点灯します。

※曜日部の点灯は音量を7段階に分けています。
※リセットをした後の音量は8になります。
※2秒間操作がなければ、元のカレンダー表示に戻ります。

こんなときには

日時が表示されない	<ul style="list-style-type: none">○AC電源アダプターの接続を確認してください。 ○表示を「OFF」(消灯)にしてください。 進むを押して明るさを「High」/「Normal」/「Low」にしてください。 ○電波の強制受信中は日付とカレンダーが表示されません。
AUDIO IN に接続しても再生されない	<ul style="list-style-type: none">○ミニステレオケーブルがオーディオ機器の AUX (外部出力) またはイヤホン端子に接続されているか確認してください。 ○モノラル音源またはモノラルケーブルをお使いのときはステレオ再生できません。
Bluetooth で音楽が再生されない	<ul style="list-style-type: none">○Bluetoothランプが点滅:Bluetooth機器を接続してください。 ○Bluetoothランプが点灯:Bluetooth機器の音量を上げる。音量が変わらないときは、接続をやり直してください。 ○外部入力^{※1}が接続された状態になっていませんか。接続しているステレオミニケーブルをはずしてください。
音が割れる／ノイズが出る／音が途切れる	<ul style="list-style-type: none">○本機の音量を下げてください。 ○Bluetooth機器の音量を下げてください。 ○接続したBluetooth機器を本機に近づけてください。 ○電子レンジや無線 LAN 機器の近くで使用するとノイズが入りやすくなります。電子レンジや無線LAN機器を停止させてください。